

## アイデアづくり3回転3回ひねり

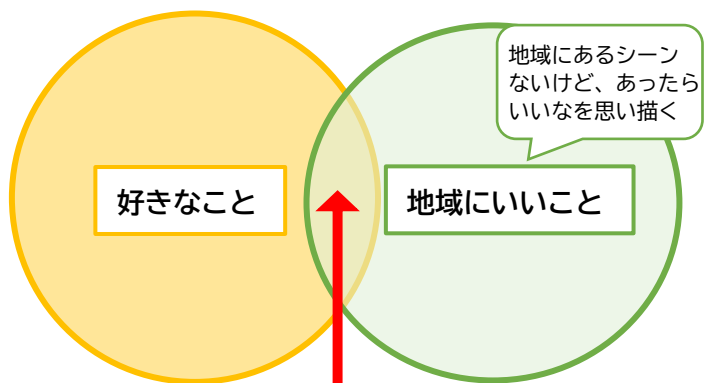
12/13に第3回目を開催。いよいよ折り返しです。

今回のテーマは、アイデアを深める方法。

実践を中心に学びを深めていきました！

ところで、学校の名前が「FLAT」から「PLAT」  
に変わったこと気付きましたか？

この場が、対話やまちづくりのプラットフォームになる  
ことを目指し、変更しました！



- ・趣味
- ・学生時代の部活
- ・楽しかった思い出
- ・面倒だと思わないこと など

**重なり部分  
を軸にする**

- ・年齢の違う子が遊ぶ。
- ・じいちゃん、ばあちゃんが外に出る。
- ・定年した人が飲食店を開く など

## 好きなこと × 地域にいいこと

「自分の好きなこと」と「地域にいいこと」が重なった部分。この部分を軸に活動を考えていくと、自分も地域も幸せになります。

自分が好きだから続いていくし、地域にいいから、取り組みの輪が広がっていきます。

重なり部分をもっとワクワクする活動にするには？

「3回転3回ひねり」を行うことで、より面白い活動になります。第2回で学んだアイデア発想法を総動員！  
(常識を疑う、組み合わせ法、水平思考法など。)

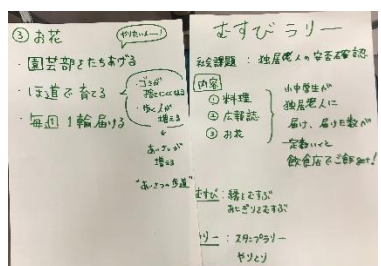
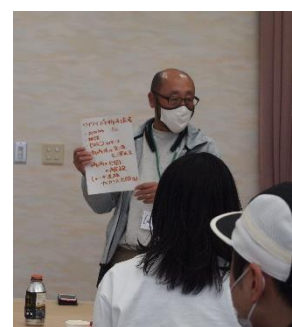
## 実際にやってみよう！！

「好きなこと」と「地域にいいこと」を書き出した後、皆でワイワイガヤガヤ、組み合わせていきます。

そして、生まれた楽しいアイデア！

いくつか例を紹介します。

「むすびラリー」・・・子ども達が独居老人のお宅をスタンプラリー形式で回り、お花やお菓子を届けます。  
「昼寝屋さん」・・・昼寝ができる場所をつくります。  
畑で寝たり、太陽を浴びて、癒し効果抜群！  
「語り場(Bar)」・・・町を楽しむため、昼も夜も、たまに飲みながら、楽しく語る場を！



### 【担当が感じたポイント】

#### 「地方創生」＝「皆が前向きな町」

前向きな話をするって楽しいですよ！対話をベースに誰も否定されない環境で、様々な立場の人と話し合う。町の中でも、行政や地域、民間などの立場や役割の壁を越えて協働し、つながりながら前向きにもっと進めていけたらいいなあと感じました！



【編集・担当】  
地域振興課自治振興係  
渡邊 直也